

⑪ 公開実用新案公報 (U)

昭55—124618

⑫ Int. Cl.³
F 16 B 37/04
19/10

識別記号

庁内整理番号
6673—3 J
7332—3 J

⑬ 公開 昭和55年(1980)9月4日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑭ 重合部材組付用グロメットスクリュ構造

豊田市明和町6丁目10番地36

⑮ 実 願 昭54—23663

⑯ 出 願 昭54(1979)2月27日

豊田市トヨタ町1番地

⑰ 考案者 元田正則

⑯ 代理人 弁理士 富田幸春

⑮ 実用新案登録請求の範囲

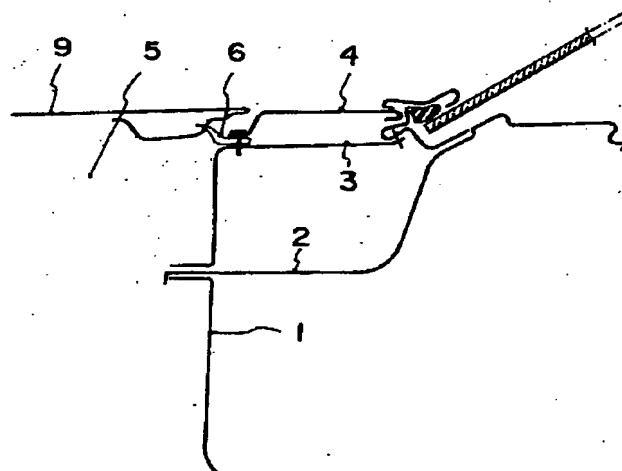
グロメットスクリュが母材と上部フランジ間に先行建付部材を挟み、該フランジ上に後建付部材をネジを介して締結する構造において、角胴外側に上記母材に対するフックを有し、上記先行建付部材に対する下面と後建付部材に対する上面を形成するフランジを該胴上端に一体付設されると共に該胴内に前記ネジ螺栓内腔が形成され、而して上記フランジには該フランジに一体側延された後建付部材規制ストップが付設されていることを特徴とする重合部材組付用グロメットスクリュ構造。

図面の簡単な説明

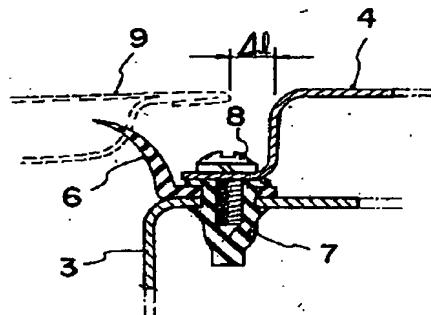
第1図は従来技術に基づくグロメットスクリュの適用例概略説明図、第2図はそのグロメットスクリュの拡大断面説明図、第3図以下はこの考案の1実施例の説明図であり、第3図は斜視説明図、第4図は断面説明図、第5、6図は使用態様説明図である。

10……グロメットスクリュ、3……母材、
13……フランジ、6……先行建付部材、4……
後建付部材、11……胴、12……フック、15……
内腔、14……規制ストップ。

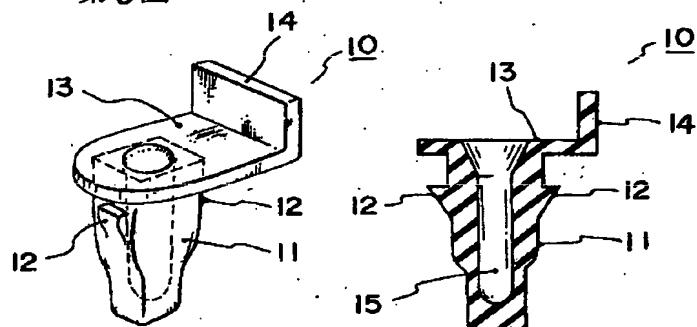
第1図



第2図

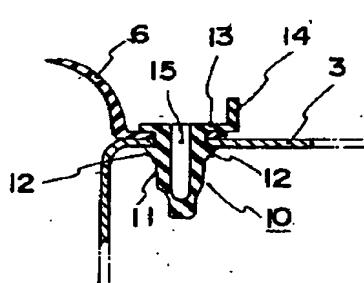


第3図



第4図

第5図



第6圖

